

# P&G 流グローバル人材育成法

## ●プログラム●

### 【開催主旨】

プロクター・アンド・ギャンブル (P&G) は、「グローバル人材の養成学校」と言われています。その秘密とは何か。同社では、グローバル人材の条件、そのために必要な能力やスキルを定義し、その育成に体系的に取り組んでいます。

P&G 経営陣の右腕として人事担当ヴァイスプレジデントを務めた講師の会田秀和氏によれば、英語の習得は必須とはいえ、最終的な決め手となるのは、5つの「グローバル・ケイパビリティ」であると言います。また、日本企業のいまのやり方では、グローバル人材を大量生産できないとも警告します。

これまで何千人というグローバル人材の育成に携わってきた講師が、「世界のどこでも通用する人材」の要件と育成法について解説いたします。

◆日時：2014年8月6日(水) 13:30~17:00

◆会場：東京・麹町「企業研究会 セミナールーム」

◆講師：AIDA LLC 代表 会田 秀和氏 (あいだ・ひでかず)

### 【略歴】

元プロクター・アンド・ギャンブル (P&G) 米国本社 (シンシナティ) HR 担当ヴァイスプレジデント。ブリガム・ヤング大学マリオット・スクール・オブ・ビジネスで組織行動学修士を取得後、オハイオ州シンシナティ市にある P&G 本社に入社。同社において、人事および組織デザインの社内プロフェッショナルとして、P&G フィリピンでの改革、P&G ジャパンと P&G コリアのグローバル化、P&G グレーターチャイナの改革などを手がける。

現在、AIDA LLC 代表。グローバル化をはじめ、戦略的人事、組織デザイン、企業風土変革、リーダーシップ開発などのコンサルティングを提供している。また、アストラゼネカ株式会社の社外取締役、ビジネス・ブレイクスルー大学大学院客員教授 (組織行動学) を務める。

【著書】「P&G 流 世界のどこでも通用する人材の条件」ダイヤモンド社

## ●参加要領●

一般社団法人 企業研究会 セミナー事務局宛 FAX 03-5215-0951

\*当会ホームページ (http://www.bri.or.jp) からもお申込みいただけます

### ●受講料● 1名 (税込み、資料代含む)

正会員	32,400円	本体価格 30,000円
一般	35,640円	本体価格 33,000円

- 申込書に所定事項ご記入の上、下記担当者あてに FAX いただくか、当会ホームページからお申し込みください。後日 (開催日 1 週間~10 日前までに) 受講票・請求書をお送り致します。
- 申込書を FAX にてご送信いただく際は、FAX 番号をお間違えないようご注意ください。
- 会員企業のご確認、その他セミナーに関するご不明な点につきましては、当会ホームページより【TOP】→【公開セミナー】→【よくあるご質問】をご参照下さい。
- 最少催行人数に満たない場合は、中止とさせていただきます。ご了承ください。

一般社団法人企業研究会

担当：村野 E-mail murano@bri.or.jp  
〒102-0083  
東京都千代田区麹町 5-7-2 麹町 31MT ビル 2F  
TEL 03-5215-3550 FAX 03-5215-0951

141165-0503		※2014. 8. 6		P&G 流グローバル人材育成法	
会社名					
住所		〒			
TEL			FAX		
部課 役職		フリガナ	お名前		
e-mail					
部課 役職		フリガナ	お名前		
e-mail					

# P&G 流グローバル人材育成法

## 1. イントロダクション

- (1) グローバル化は不可逆
- (2) P & Gはグローバル・リーダーの養成学校
- (3) P & G日本の改革：日本社員の「グローバル化」に取り組む
- (4) 新しいS字曲線を描く
- (5) 5つのグローバル・ケイパビリティ

## 2. グローバル・コミュニケーション・スキル

- (1) 英語が話せるだけではグローバル人材足りない
- (2) 英語力をアセスメントし、人事考課とリンクさせる
- (3) グローバル化において特に日本人に欠けているスキル

## 3. テクニカル・コンピタンス

- (1) まず専門知識ありき
- (2) P & Gではテクニカル・コンピタンスをこうして強化する
- (3) 説得力や影響力はテクニカル・コンピタンスがあればこそ
- (4) 「組織とは何か」という問い
- (5) 自分の軸を持って取り組みれば、だれかが必ず評価してくれる

## 4. クロスカルチャル・エフェクティブネス

- (1) 文化オンチの人は必ず問題を起こす
- (2) 「文化の違い」を忘れてはならない
- (3) 全世界共通化すべきものは何か
- (4) 女性を活用しない手はない

## 5. 戦略的思考力

- (1) P & Gで求められる「戦略的思考力」とは
- (2) オペレーショナル・エクセレンス
- (3) 戦略とケイパビリティとの整合性を図る
- (4) P & Gでは戦略的思考をこうして鍛える

## 6. プロアクティブ・リーダーシップ

- (1) リーダーシップの「5Eモデル」
- (2) VUCA：なぜリーダーシップが重要なのか
- (3) リーダーシップはすべての人に必要である
- (4) リーダーとマネジャーの違い